

平成 29 年度第 3 回臨時理事会議事録

日時 平成 29 年 6 月 24 日（土） 15:55～16:35

会場 都市センターホテル 3F 「コスモスホールⅡ」

出席者：

理事長：藤井 知行

副理事長：木村 正、八重樫伸生

理事：青木 大輔、池田 智明、板倉 敦夫、苛原 稔、榎本 隆之、岡本 愛光、加藤 聖子、北脇 城、吉川 史隆、京 哲、工藤 美樹、生水 真紀夫、関 博之、関沢 明彦、千石 一雄、竹下 俊行、寺田 幸弘、樽原 久司、蜂須賀 徹、三上 幹男、村上 節、山田 秀人

監事：櫻木 範明

顧問：小西 郁生、吉村 泰典

特任理事：海野 信也、大須賀 穰、荻田 和秀

幹事長：阪埜 浩司

副幹事長：梶山 広明

幹事：岩瀬 春子、上田 豊、織田 克利、加藤 育民、河野 康志、岸 裕司、木村 文則、桑原 章、桑原 慶充、佐藤 美紀子、澤田 守男、関根 正幸、寺尾 泰久、西ヶ谷 順子、西郡 秀和、馬場 長、平田 英司、諸隈 誠一、矢内原 臨、山上 亘

議長：光田 信明

副議長：久具 宏司

弁護士：平岩 敬一

事務局：青野 秀雄

1. 議長の選出

午後 3 時 55 分、理事総数 25 名全員が出席し、櫻木範明監事の発議および理事の互選により青木大輔理事が議長となった。青木大輔理事より、議事録署名人として本日選出される新理事長および総会後に就任した監事の計 2 名を選任することが提案され、全会一致で承認された。

2. 理事長の選出

青木大輔理事「定款第 25 条 2 項に基づき、理事互選による理事長（代表理事）の選出手続に入りたいと思います。平成 29 年 4 月 13 日の平成 29 年度次期理事・監事会議において理事長予定者として選出された藤井知行理事を正式に理事長（代表理事）としてこの場で選出することに異議はありませんか。」

特に異議なく、全会一致で承認された。

3. 新理事長（代表理事）の就任受諾とあいさつ

藤井知行理事長「理事長としてこれから 2 年間、職務に全力を尽くさせていただきます。先ほどの定時総会閉会後の場で述べさせていただいた通り、本会は専門医制度の問題を始め、多くの問題に直面しています。今後 2 年間にはまた新しい問題も出てくるかと思いますが、皆さまの協力をえて、一丸となって取り組んで行きたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。」

4. 副理事長、常務理事の選出 [資料1]

藤井知行理事長から、木村正理事（学術）、八重樫伸生理事（専門医制度）に副理事長を委嘱し、常務理事については、青木大輔理事（総務）、吉川史隆理事（会計）、加藤聖子理事（編集）、岡本愛光理事（渉外）、北脇城理事（社保）、苛原稔理事（倫理）、榎本隆之理事（広報）、竹下俊行理事（教育）に委嘱したいとの提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

5. 幹事長、副幹事長の選任 [資料1]

藤井知行理事長から、幹事長を阪埜浩司先生に、副幹事長を梶山広明先生に委嘱したいとの提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

6. 顧問の選任 [資料1]

藤井知行理事長「顧問は学会の業務全般について助言をいただける方を理事長が指名して理事会で承認を受けることになる。本会顧問として、日本医学会連合理事の小西郁生先生、内閣官房参与の吉村泰典先生にお願いし、任期は平成31年度定時総会までとしたい。」
特に異議なく、全会一致で承認された。

7. 特任理事の選任 [資料1]

藤井知行理事長「特任理事については、海野信也先生に『女性が安心して出産できる体制づくり、産婦人科地域格差の解消』をテーマに引き続き医療改革委員会を担当いただき、大須賀穰先生には『女性の活躍のための健康維持・向上』で女性の健康週間についても兼務となる。荻田和秀先生には『児童虐待防止のための女性支援』を、女性に対する虐待の問題（DV）を含めてご担当いただきたい。宮城悦子先生には『女性のがん検診とがん予防を促進する』をテーマにHPVワクチンへの対応も含めて取り組んでいただきたい。」
特に異議なく、全会一致で承認された。

8. 幹事の選任 [資料1]

藤井知行理事長より、岩瀬春子、上田豊、織田克利、加藤育民、河野康志、岸裕司、木村文則、桑原章、桑原慶充、佐藤美紀子、澤田守男、関根正幸、寺尾泰久、西ヶ谷順子、西郡秀和、馬場長、平田英司、諸隈誠一、矢内原臨、山上亘の各先生を幹事に選任したいとの提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

（顧問、特任理事、幹事が入室）

9. 理事、特任理事及び幹事の業務分担 [資料1]

藤井知行理事長から、理事及び幹事の業務分担案を説明した。

阪埜浩司幹事長「渉外担当理事に加藤聖子先生、広報担当理事に板倉敦夫先生が追加となる。」
本件につき特に異議なく、全会一致で承認された。

加藤聖子理事「いままでは編集と未来委員会の会議開催日時が重なることが多いので、会議の開催時間を変えるか、担当理事を追加するか考えてほしい。」

藤井知行理事長「次回の理事会までに対応を考えたい。」

10. 特任理事、幹事団の挨拶

海野信也特任理事「継続して、女性が安心して出産できる体制作りと産婦人科地域間格差の問題を担当していきたい。」

大須賀穰特任理事「本会は女性の健康週間を長く主催しているが認知度は低い。これを変えて行くことを含めて女性活躍のための健康推進を担当していきたい。」

荻田和秀特任理事「虐待の案件は増えており、女性支援の観点から活動を続けていきたい。」

11. 常置委員会、理事会内委員会について [資料 1]

藤井知行理事長から、各委員会の委員長、副委員長、主務幹事及び委員の委嘱について、説明があった。

藤井知行理事長「いままでの婦人科領域のロボット支援下腹腔鏡手術に関する委員会は、社保委員会内の小委員会として活動していただく。また倫理委員会はいままで、生殖倫理を扱い、研究倫理は臨床研究管理・審査委員会が扱ってきたが、研究倫理は本来は倫理委員会が扱うべきものと考え、倫理委員会のなかに臨床研究審査小委員会を設けて担当いただくことにした。臨床研究審査小委員会の委員の先生は、自らが関連する研究の審査には加わらないということを守っていただきたい。広報委員会はいままで Human+・Baby+プロジェクトチームの業務を引き継いでいただくことにしたい。コンプライアンス委員会は今後は学会が主導する研究のコンプライアンスの審査についても担当いただきたい。」

本件につき特に異議なく、全会一致で承認された。

12. 鑑定人推薦委員会について [資料 2]

藤井知行理事長から、鑑定人推薦委員会委員の委嘱について説明があった。

本件につき特に異議なく、全会一致で承認された。

13. 専門委員会について [資料 3]

藤井知行理事長から、前年度第 4 回理事会で推薦された専門委員会委員について説明があった。

本件につき特に異議なく、全会一致で承認された。

14. 役員の確認書について [資料 4]

青野秀雄事務局長から、役員の確認書について説明があった。

藤井知行理事長「私から各役員に対して確認書の内容に抵触していないことの確認を行う。現状を確認するかぎりには問題ないと思うが、新役員の登記を行った後に内閣府に対して新役員を報告する際、確認書を提出する予定であるのでご了解いただきたい。」

本件につき特に異議なく、全会一致で承認された。

15. 平成 29 年度及び平成 30 年度日本産科婦人科学会予定表 [資料 5]

青木大輔理事「まだ変更できる段階なので、ご確認をお願いしたい。」

藤井知行理事長「総会に諮らなければならない項目以外については、理事会は本会の業務執行を決定する場であるので、極力、欠席はしないようにしてほしい。平成 30 年度については、予め確認いただいて日程調整が難しい先生方が多い場合は、会議日程を変えることもありえるので、よく検討しておいていただきたい。」

16. その他

平成 29 年度諸会議議事録作成幹事予定表について [資料 6]

阪埜浩司幹事長から、幹事の先生方が担当する平成 29 年度諸会議の議事録作成予定表について説明があり、内容を確認した。

藤井知行理事長「先ほども言ったように、理事会は必ず出席するようにお願いしたい。早退や遅刻になる場合もあるかとは思いますが、早めに言っていただければ説明の順序を考慮することもできる。いまから 2 年間、どうぞよろしくお願いしたい。」

以上